

「東国の古墳文化を語る(2)」

ヤマトの巨大古墳と 東国古墳文化の関係性

若狭 徹 (当館特別館長)

11月23日(日) 13:30~15:00

4月より特別館長に就任した若狭が、上毛野地域(群馬県)を含む東国の古墳文化について、連続シリーズでお話ししていきます。本年度は、古墳時代前期を3回で取り上げる予定です。

第1回の講座では、古墳時代を「前方後円墳の時代」と規定し、その時間的・空間的な範囲をお話ししました。つづく第2回では、まず畿内における巨大前方後円墳の移り変わり(3世紀から6世紀)を、東アジア諸国と倭国との外交関係を踏まえて説明します。さらに、それを基盤として、東国古墳文化の全体像を俯瞰します。



【参加費】 無料(ただし、展示室観覧の場合は、別途観覧料が必要となります。)

【会場】 群馬県立歴史博物館 視聴覚室

【定員】 140名

【申込方法】 10月23日(木)より、事前申込が必要です。

○当館 HP・右 QR コードから入力フォームへアクセス

○電話(027-346-5522(開館日の9:30~17:00))

※申込はフォーム、電話とも講演会前日の17:00までとなります。

(定員に達した場合は、早めに受付を終了することがあります。)

※状況により、内容に変更を生じる場合があります。

特別講座
第3回

申込フォーム



第4回の特別講座の予定は以下の通りです

「東国の古墳文化を語る(3) 東国における弥生から古墳へ(仮)」

【講師】 若狭 徹 (当館特別館長) 【日時】 2026年1月25日(日) 13:30~15:00

【申込方法】 2025年12月25日(木)より要事前申込

群馬県立歴史博物館

高崎市綿貫町 992-1 (群馬の森内)

TEL. 027(346) 5522

アイ・ディー・エー



ホームページ

